

# 【概要版】

## 令和5年度在宅高齢者実態調査結果

### 【調査概要】

本調査は、市内に居住する65歳以上の在宅高齢者の実態を把握し、高齢者福祉施策の総合的かつ計画的な推進及び地域福祉活動の推進を図るための基礎資料とすることを目的に、毎年10月1日を基準日として市が独自に調査を行っているもの。

### 【調査項目】

一関市に居住する65歳以上の在宅の高齢者のうち、

- ① 認知症高齢者数
- ② 援護を要する日中独居高齢者数（在宅の介護を要する高齢者のうち1日概ね6時間以上独居となる者）
- ③ ひとり暮らし高齢者数
- ④ 高齢者のみ世帯数（ひとり暮らし高齢者を除く） の4項目。

### 【調査方法】

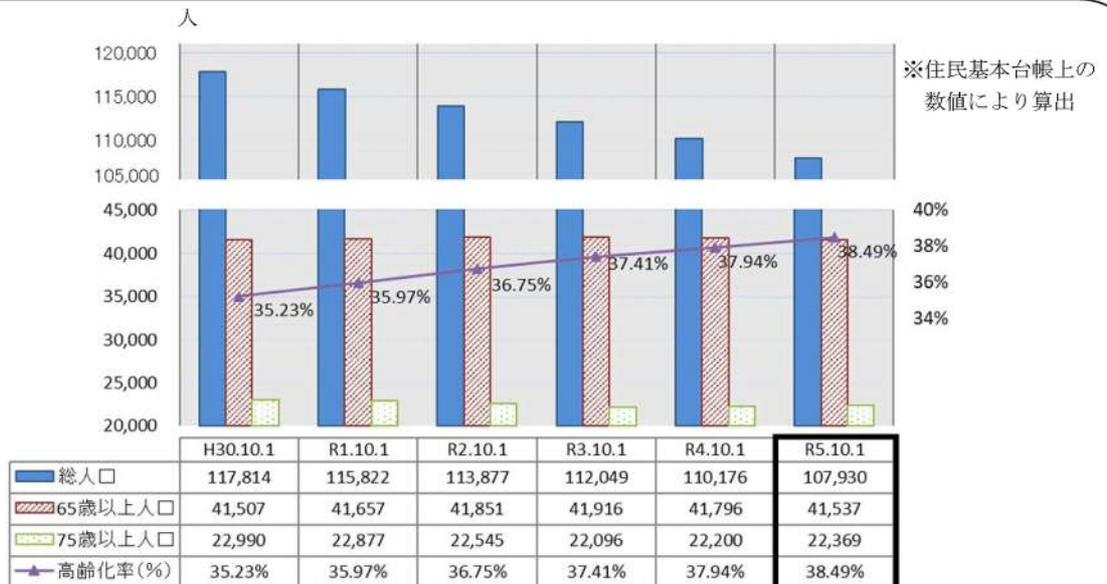
- ① 民生委員・児童委員に受け持ち地区の在宅高齢者の実態について、調査を依頼。
- ② 民生委員・児童委員は基準日時点の在宅高齢者の実態を調査し、集計表及び在宅高齢者名簿を作成。調査期間は令和5年10月1日から10月31日まで。
- ③ 民生委員・児童委員が作成した集計表及び在宅高齢者名簿について、長寿社会課が取りまとめた。

### 【調査結果の要点】

（参考）総人口、65歳以上人口の推移・・・P1

- (1) 在宅認知症高齢者、援護を要する日中独居高齢者は共に減少傾向・・・P2
- (2) ひとり暮らし高齢者は減少、高齢者のみ世帯は増加し、世帯全体の20%以上を占める・・・P2
- (3) 一関地域以外の全地域で高齢化率40%以上、一関地域以外の全地域でひとり暮らし高齢者が増加、高齢者のみで居住する人の割合が40%以上の地域が4地域（一関、大東、千厩、川崎）・・・P3

（参考）総人口、65歳以上人口の推移



- ・総人口 R4 : 110,176人 → R5 : 107,930人（前年比2,246人減）
- ・高齢化率 R4 : 37.94% → R5 : 38.49%（0.55ポイント増）
- ◆65歳以上人口はR3まで増加していたが、R4以降は減少に転じている。（65歳以上人口のピークは令和3年）
- ◆75歳以上人口はR3まで減少していたが、R4以降は増加に転じている。

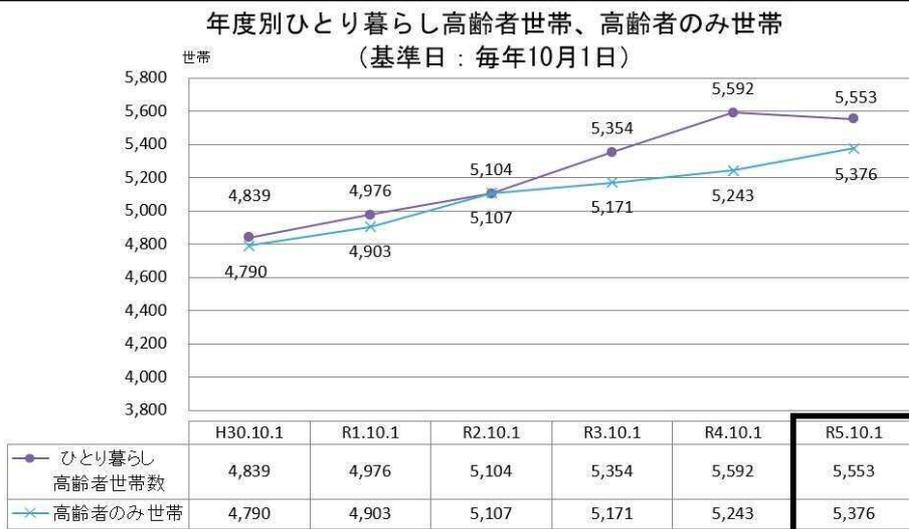
【調査結果】

(1) 在宅認知症高齢者、援護を要する日中独居高齢者は共に減少傾向



- ・在宅認知症高齢者数 R 4 : 603人 → R 5 : 570人 ( 33人減) …高齢者の1.37%
- ・援護を要する日中独居高齢者数 R 4 : 487人 → R 5 : 384人 (103人減) …高齢者の0.92%
- ◆在宅認知症高齢者及び援護を要する日中独居高齢者は共に減少傾向となっているが、介護保険要介護認定者のうち、認知症高齢者の日常生活自立度がⅡ以上の者（施設入所者含む）と比較すると大きく差異があり、正確な把握は困難となっている。
- ◆援護を要する日中独居高齢者数は様々な要因により増減すると考えるが、令和2年度以降減少傾向にある。

(2) ひとり暮らし高齢者、高齢者のみ世帯は増加し、世帯全体の20%以上を占める



- ・ひとり暮らし高齢者世帯数 R 4 : 5,592世帯 → R 5 : 5,553世帯 ( 39世帯減) …市内全世帯 (46,329世帯) の11.99%
- ・高齢者のみ世帯数 (ひとり暮らし高齢者世帯を除く) R 4 : 5,243世帯 → R 5 : 5,376世帯 (133世帯増) …市内全世帯 (同上) の11.60%
- ◆ひとり暮らし高齢者世帯、高齢者のみ世帯で市内世帯の23.59%を占める。
- ◆高齢者のみ世帯は対前年比が同水準で増加しているが、ひとり暮らし高齢者世帯数は令和3年調査から対前年比伸び率が低下している。

- (3) 一関地域以外の全地域で高齢化率40%以上  
 一関地域以外の全地域でひとり暮らし高齢者が増加  
 高齢者のみで居住する人の割合が40%以上の地域が4地域

◆地域ごとの高齢化率は一関地域以外の全ての地域において40%以上となっている。…調査結果報告 P 4、6

40%以上の地域（対前年比増減）

大東地域46.75%（+0.74）、室根地域45.84%（+0.7）、川崎地域44.88%（+1.21）、藤沢地域44.07%（+0.51）、東山地域42.25%（+0.31）、千厩地域40.98%（+0.53）、花泉地域40.78%（+0.62）

【参考】一関地域33.61%（+0.52）、全市38.49%（+0.55）

◆ひとり暮らし高齢者は増加傾向にあり、一関地域以外の全地域で増加している。…調査結果報告 P 7、8

ひとり暮らし高齢者数

増加地域	花泉地域	37人増	(R 4 : 566人 → R 5 : 603人)
	千厩地域	20人増	(R 4 : 546人 → R 5 : 566人)
	東山地域	20人増	(R 4 : 279人 → R 5 : 299人)
	藤沢地域	12人増	(R 4 : 301人 → R 5 : 313人)
	川崎地域	10人増	(R 4 : 151人 → R 5 : 161人)
	室根地域	8人増	(R 4 : 233人 → R 5 : 241人)
	大東地域	5人増	(R 4 : 747人 → R 5 : 752人)
減少地域	一関地域	151人減	(R 4 : 2,769人 → R 5 : 2,618人)

◆高齢者のうち、ひとり暮らし高齢者または高齢者のみで居住する人の割合が4割を超える地域が4地域（一関地域、大東地域、千厩地域、川崎地域）ある。…調査結果報告 P 7、8

	ひとり暮らし 高齢者数	高齢者のみ 世帯人数	高齢者人口	高齢者のみで居住 する人の割合
一関地域	2,618人	4,978人	18,139人	41.88%
花泉地域	603人	1,135人	4,861人	35.75%
大東地域	752人	1,465人	5,527人	40.11%
千厩地域	566人	1,160人	4,007人	43.07%
東山地域	299人	596人	2,465人	36.31%
室根地域	241人	530人	1,994人	38.67%
川崎地域	161人	418人	1,441人	40.18%
藤沢地域	313人	868人	3,103人	38.06%
計	5,553人	11,150人	41,537人	40.21%

#### 【今後の取り組み】

市では「みんなが安心して暮らせる笑顔あふれるまち” いちのせき”」を目指して、令和6～8年度を計画期間として策定した高齢者福祉計画において、以下の5つを重点施策とし取り組むこととしています。

- ① 健康づくりと介護予防・フレイル予防の推進
- ② 生きがいくくりと社会参加の推進
- ③ 地域の見守りや支え合いの基盤づくり
- ④ サービスの充実
- ⑤ 認知症の人への支援策の推進

この計画を推進することにより、高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう地域包括ケアシステムの充実を推進し、誰もが役割を持ち活躍できる地域共生社会の実現を目指します。

## 【参考データ】

国立社会保障・人口問題研究所による推計（令和5年推計）

日本の総人口…2070年に8,700万人

高齢化率38.7%、平均寿命：男85.89歳 女91.94歳

※ 団塊の世代が後期高齢者となる2025年には、高齢者人口は3,653万人と見込まれている。  
一関市高齢者福祉計画（計画年度：令和3～5年度）による推計（一関市人口ビジョンを基に推計）

一関市の総人口…2025年に106,059人、高齢者数41,579人、高齢化率39.2%

2040年に 83,047人、高齢者数35,265人、高齢化率42.5%

介護保険要介護認定者数（R5.10.1時点、65歳以上のみ）（一関地区広域行政組合）

要支援認定者：2,385人、 要介護認定者：6,746人、 合計：9,131人

認定率（認定者数／65歳以上人口） 21.98%

### 認知症高齢者数

一関市の要介護認定者のうち、「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上の者…5,586人

（R5.3.31時点、65歳以上のみ 一関地区広域行政組合）

※ 認知症高齢者については、「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ（※）以上に該当する者と定義した。

「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱとは、日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる状態。

認知症の方は、2012年時点で全国に約462万人で、2018年には500万人を超え高齢者の約7人に1人が認知症と見込まれ、2025年には約700万人で高齢者の約5人に1人と推計されている。

（厚生労働省「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）」「認知症施策推進大綱」）

満100歳以上人口（R5.10.1時点）

男13人 女132人 計145人

令和5年度敬老事業対象者数（令和5年度末時点の80歳以上） 16,306人（R5.8.1時点）